

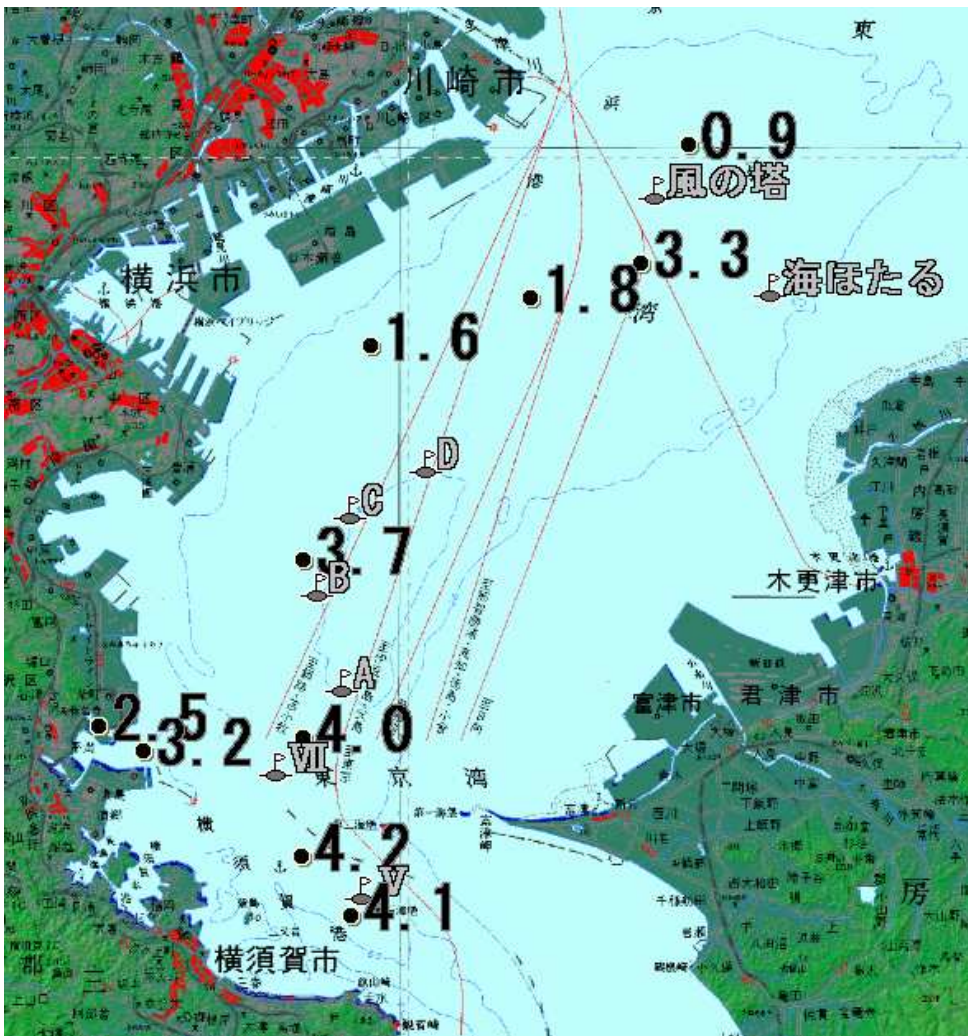
貧酸素水塊が広がっています。

東京湾溶存酸素情報

神奈川県水産技術センター
2008/06/25

神奈川県あなご漁業者協議会が横浜市漁協柴支所の
潮丸により東京湾調査を実施しました。
漁業調査指導船うしおも調査を実施しました。

- 水温は表層で 21℃ 台、底層は中の瀬の北では 15~17℃、中ノ瀬より南では 14℃ 台です。
- 外洋からの高塩分水は、中の瀬の西の底層まで波及しています。
- 中の瀬の北に**貧酸素水塊 ($\leq 2.5\text{ml/l}$)**がみられます。
- 柴漁港内の溶存酸素量が低下してきました。八景島協の活け場のほうが無難と思われます。



底層の溶存酸素量 (ml/l)

発行 神奈川県水産技術センター
資源環境部
電話 046(882)2313

赤潮はひとまず収まったようです。